

何をしても栄える人生！

幸いなことよ。悪者のはかりごとに歩まず、罪人の道に立たず、
あざける者の座に着かなかった、その人。
まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。
その人は、水路のそばに植わった木のような。
時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は、何をしても栄える。
(詩篇 1:1~3)

＜栄える人とはどのような人なのか？＞

1. 神様を あざける者と共に立たない人 です。

(詩篇 1:1) 幸いなことよ。悪者のはかりごとに歩まず、罪人の道に立たず、あざける者の座に着かなかった、その人。
(箴言 1:15) わか子よ。彼らといっしょに道を歩いてはならない。あなたの足を彼らの通り道に踏み入れてはならない。

2. 神様のみおしえを 喜ぶ人 です。

(詩篇 1:2) まことに、その人は主のおしえを喜びとし
(詩篇 119:14) 私は、あなたのさとしの道を、どんな宝よりも、楽しんでます。
(詩篇 119:47 リビング訳) どれほど神様のおきてを愛し、ご命令に従うことに、
生きがいを見いだしていることでしょうか。

3. 神様のみことばを 常に思い巡らす人 です。

(詩篇 1:2) まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。
1) 聞いたみことばを よく考える ことです。
(ルカ 8:15) しかし、良い地に落ちるとは、こういう人たちのことです。正しい、良い心でみことばを聞くと、
それをしっかりと守り、よく耐えて、実を結ばせるのです。

2) 毎日、みことばを 声を出して読む ことです。

(1 テモテ 4:13) 私が行くまで、聖書の朗読と勧めと教えとに専念しなさい。

3) みことばを 黙想 し、 心に深く刻む ことです。

(申命記 6:6) 私がきょう、あなたに命じるこれらのことばを、あなたの心に刻みなさい。
(申命記 11:18, 19) あなたがたは、私のこのことばを心とたましいに刻みつけ、それをしるしとして手に結びつけ、
記事として額の上に置きなさい。それをあなたがたの子どもたちに教えなさい。あなたが家にすわっているときも、
道を歩くときも、寝るときも、起きるときも、それを唱えるように。これをあなたの家の門柱と門に書きしるしなさい。
(箴言 7:3) それをあなたの指に結び、あなたの心の板に書きしるせ。

4) みことばを 生活に適用する ことです。

(詩篇 119:1, 2) 幸いなことよ。全き道を行く人々、主のみおしえによって歩む人々。幸いなことよ。
主のさとしを守り、心を尽くして主を尋ね求める人々。
(詩篇 119:35) 私に、あなたの仰せの道を踏み行かせてください。私はその道を喜んでますから。

何をしても栄える人生！

幸いなことよ。悪者のはかりごとに歩まず、罪人の道に立たず、
あざける者の座に着かなかった、その人。
まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。
その人は、水路のそばに植わった木のような。
時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は、何をしても栄える。
(詩篇 1:1~3)

＜栄える人とはどのような人なのか？＞

1. 神様を _____ です。

(詩篇 1:1) 幸いなことよ。悪者のはかりごとに歩まず、罪人の道に立たず、あざける者の座に着かなかった、その人。
(箴言 1:15) わか子よ。彼らといっしょに道を歩いてはならない。あなたの足を彼らの通り道に踏み入れてはならない。

2. 神様のみおしえを _____ です。

(詩篇 1:2) まことに、その人は主のおしえを喜びとし
(詩篇 119:14) 私は、あなたのさとしの道を、どんな宝よりも、楽しんでます。
(詩篇 119:47 リビング訳) どれほど神様のおきてを愛し、ご命令に従うことに、
生きがいを見いだしていることでしょうか。

3. 神様のみことばを _____ です。

(詩篇 1:2) まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。
1) 聞いたみことばを _____ ことです。
(ルカ 8:15) しかし、良い地に落ちるとは、こういう人たちのことです。正しい、良い心でみことばを聞くと、
それをしっかりと守り、よく耐えて、実を結ばせるのです。

2) 毎日、みことばを _____ ことです。

(1 テモテ 4:13) 私が行くまで、聖書の朗読と勧めと教えとに専念しなさい。

3) みことばを _____ し、 _____ ことです。

(申命記 6:6) 私がきょう、あなたに命じるこれらのことばを、あなたの心に刻みなさい。
(申命記 11:18, 19) あなたがたは、私のこのことばを心とたましいに刻みつけ、それをしるしとして手に結びつけ、
記事として額の上に置きなさい。それをあなたがたの子どもたちに教えなさい。あなたが家にすわっているときも、
道を歩くときも、寝るときも、起きるときも、それを唱えるように。これをあなたの家の門柱と門に書きしるしなさい。
(箴言 7:3) それをあなたの指に結び、あなたの心の板に書きしるせ。

4) みことばを _____ ことです。

(詩篇 119:1, 2) 幸いなことよ。全き道を行く人々、主のみおしえによって歩む人々。幸いなことよ。
主のさとしを守り、心を尽くして主を尋ね求める人々。
(詩篇 119:35) 私に、あなたの仰せの道を踏み行かせてください。私はその道を喜んでますから。